

Gather

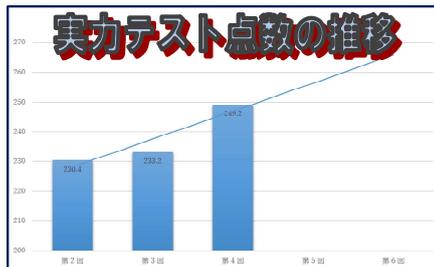
発行者：二丹 歩

よさこい発表お世話になりました！



中間テスト

11月17日（水）二学期中間テストが行われました。制服、ネクタイを着用し、受験を意識した形でテストを受けました。以前のテストよりもさらに意欲を高めて臨んでいました。休み時間は、テストの反省はそこそこにして、すぐに次の教科の復習をする様子から思いの強さを感じました。3年生全体として、テストに向かう雰囲気が出てきました。これからの伸びが期待できると思います。12月3日（金）の第5回実力テストでは、今までで一番の力が発揮できるようがんばってほしいと思っています。1月の県立受検校を決定する三者懇談で参考とする重要なテストです。また、12月15日（水）には、義務教育最後の定期テストである学年末テストも控えています。テストが続きますが、私は人間のパフォーマンスの50%は「慣れ」だと思っています。言い換えれば「経験値」です。テストを経験して、成功も失敗も次のチャンスにつなげながら、みんなで向上していきましょう。



土曜日授業お世話になりました！

11月20日（土）全市一斉授業日として、よさこい発表を行いました。3年生には、「後輩のために」「学校のために」踊ろうと話していました。前日の学年練習では、学年委員長の松井鈴さんや準備運動・発声係の高根沢浩也さんが3年生に熱く話をしました。3年生の成長はここにありました。代表生徒が自発的に呼びかけをし、それにみんなが誠意をもって応える。1年生の頃から、人前に出ることに緊張し敬遠する人が多いため、たくさんの人にスポットライトが当たるようになってきました。生徒同士で自治できる学年を目指し、リーダーを育てることに力を入れてきました。最後の学校行事で、その成果を感じ取ることができて本当にうれしかったです。3年生の踊りは、見ている人に何かを伝える素敵なものだったと思います。たくさん先生方から3年生の3年間の「成長」を誉めてくださる言葉をいただきました。これから卒業までカウントダウンですが、最後の最後まで学級、学年が一体となり成長を続けていきたいと思っています。



よさこい連がんばりました！

よさこい連については7月からスタートし、練習を積んできました。3曲の発表でしたが、一つひとつの動きに全力を注ぎました。人前で発表できることに感謝をしながら、思いをつなげる様子は誇らしかったです。3年生は、受験勉強や塾、下野模試など忙しい中、早起きをし、筋肉痛と戦いながら取り組んでいました。時には後輩たちに踊りを教え、励まし、練習をリードする姿に、すばらしき伝統を感じました。

メンバーたちは『人前で何かを発表すること』『代表となり役割を果たすこと』など本当に勉強になったと思います。この経験を「自信」にし、これからの学校生活、そしてこれからの人生につなげてほしいと願っています。最後の最後までがんばったみんなは本当に立派です！

